

県図なう。

鹿児島県立図書館の“今（ナウ）”をお知らせし、図書館と利用者をつなぐ情報紙です。

鹿児島県立図書館

平成28年11月15日 発行

第68号（毎月15日発行）

<http://www.library.pref.kagoshima.jp>

Tel : 099-224-9511

ホットニュース

平成28年度「冬の読書フェスティバル」の御案内

読書活動に対する意識の高揚と図書館の利用促進を図り、親子で本の世界を味わうことの楽しさや大切さを実感することを目的として「冬の読書フェスティバル」を開催します。

1 期間 平成28年12月7日(水)～12月18日(日)

2 内容

(1) おはなしのじかん冬のスペシャル

ア 日時 平成28年12月11日(日) 14:00～15:05

イ 場所 県立図書館大研修室

ウ 対象 乳幼児～

エ 内容 大型絵本の読み聞かせ、ブラックシアター、わらべうた等

(2) おはなしのじかんスタンプラリー

ア 場所 児童文化室内集会室

イ 対象 おはなしの時間参加者全員

ウ 内容 期間中の「ふゆいろのおはなしのじかん(2回)」
「おはなしのじかん冬のスペシャル」の全3回でスタンプラリーを実施し、2回以上参加した利用者
に記念品を贈呈。



【昨年度のおはなしのじかん冬のスペシャルの様子】

期間中「ふゆいろのおはなしのじかん」や「10冊貸出」も実施されます。詳細は「催し物の御案内」を御覧ください。

図書館で探そう、調べよう!

児童文化室には、「赤ちゃん向けの絵本を探しています」という利用者がいらっしやいます。そんなときに参考になる資料を御紹介します。県立図書館では「大人になるまでにこれだけは読んでおきたいにじいろのほん」という冊子を発行しています（平成25年発行）。年齢別に7つの色に分けて本を紹介しており、0～2歳児向けの本は「あかいろ」として、長く読み継がれている定番の作品をはじめ26冊掲載しています。また、「こどものとも0.1.2（ぜろいちに）」シリーズ（福音館書店）は、毎月出版される月刊絵本で“赤ちゃんとの豊かなふれあいの時間を作る絵本（福音館書店HPより）”として出版されている絵本です。当館では、創刊した1995年から現在まで全てのシリーズを所蔵しています。

この他、『赤ちゃんからの絵本ガイド』や『テーマ・ジャンルからさがす乳幼児絵本（禁帯出）』といったガイドブックや参考図書もあり、利用者が自分の希望に合った本を探す時の手がかりとして役立ちますので紹介しています。絵本についてのお問合せは、カウンターにお気軽にお声かけください。

新着図書案内

《一般書》12月1日(木)

- 『芹沢銈介・装幀の仕事』 芹沢銈介／作 里文出版
- 『地図趣味。』 杉浦貴美子／著 洋泉社
- 『ことばのこころ』 中西進／著 東京書籍
- 『しつけない道徳』 尾木直樹／著 主婦と生活社
- 『人間の煩惱』 佐藤愛子／著 幻冬舎



児童書の次回の新着図書は、12月23日(金)に入りますので、「県図なう。第69号」（12月15日発行）で紹介いたします。

催し物の御案内

- 1 一般閲覧室ミニ展示 12月1日(木)～12月28日(水)
「ノーベル賞を読む」
ノーベル賞受賞者に関する本、ノーベル賞を知る本を紹介します。
- 2 児童文化室ミニ展示 12月1日(木)～12月22日(木)
「楽しい絵の世界へようこそ！」
絵が美しい絵本、絵画の本などを紹介します。
- 3 ふゆいろのおはなしのじかん
冬にちなんだおはなしやわらべうた等を織り交ぜたおはなし会を実施します。
 - (1) 日時
12月7日(水)、14日(水) 15:30～16:00
 - (2) 場所
児童文化室内集会室
 - (3) 対象
乳幼児～
- 4 10冊貸出の実施
利用者カード1枚につき通常、一般閲覧室、児童文化室いずれも各5冊までの貸出を10冊に拡大して実施します。
期間 12月8日(木)～12月28日(水)



図書館職員のつぶやき

10月は、小学校2年生の「生活科」の学習の一環として県立図書館の見学に来る学校が多くありました。2年生を案内しながら、図書館を支えている人々の仕事の様子や図書館の様々な工夫について説明しました。子どもたちが目をキラキラさせながら話を聞いてくれる様子に嬉しくなりました。

ある日のこと、見学も終わり質問タイムになったとき、2年生から「図書館で働いていて嬉しいことは何ですか？」と聞かれました。その質問には、職員一人一人が答えましたが、カウンター業務をしたときの初心を思い起こさせてくれる質問でした。利用者からのレファレンスに的確に答えられて喜んでいただけるときや、親子でたくさんの本をニコニコしながら借りてくださった時は、図書館職員にとってまさに至福の時です。今後も、来館されたお客さまの笑顔がたくさん見られるカウンター業務を心がけていきたいと思えます。

県立図書館に届いた『宝本エピソード』

今回紹介していただいた宝本は、君島久子訳、赤羽末吉絵の『王さまと九人のきょうだい - 中国の民話 - 』（岩波書店）です。

娘が小学校に入学したころに、よくリクエストされた絵本です。中国の民話で、少し長めのお話なので、毎晩「読んで！」と言われると、家事と時計を見ながら、読める時間を作っていたことを思い出します。同じ顔の九人の兄弟たちが特殊な能力で王さまの無理難題をクリアしていきます。その能力とは、いくら切られても痛くない「切ってくれ」とか、何も食べなくても平気な「はらいっぱい」とかです。子どもの心を引きつける内容で、思い出深い「宝本」です。



図書館クイズ

絵本『ねずみがぱくっ!』
(西村敏雄／さく 白泉社)からのクイズです。

はらぺこねずみが「ぱくっ」とかみついたのは、ねこのしっぽ。では、びっくりしたねこがかみついたのは、だれのしっぽだったのでしょうか？

ヒント

「わん」となくどうぶつだよ!



答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、12月14日(水)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「ねこ」でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
11月	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			
12月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17

開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時

児童文化室は19時まで

日曜日・祝日(白抜)：9時～17時

■ は、休館日。

○ は、学習室のみ開室(9時～17時)。

は、ふゆいろのおはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分～16時)。

12月11日(日)は、「おはなしのじかん冬のスペシャル」。

は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時～)。

◇ は、一般閲覧室新着図書の日(12月1日)。